





五 出十九〇五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

十五

出し且己の爲に一民を潔め之をして熱心に善事を行ひしめん爲なり、  
なち此等の事を以て語りて、爾の諸の權威を以て戒むることをすべし、  
爾人に輕せらるゝ勿れ

爾人等、  
なち彼等をして執政と權威ある者として服し、且順ひ凡の善事を行ふ備をなし、  
人を誘ふ争はず、和平にし衆の人を待ふに柔和を以てせんことを愼起さしむべし、  
我儕も前にと愚なる者順とざる者迷るもの諸般の慾と樂の奴隸と爲るもの恨み媚みて日を度しもの悪むべき者、  
互に惡むべし、  
然、我儕の救主なる神の慈と人を愛し給ふ愛の願れし時、  
かれ我儕が行ひし所の義と功に由ず、  
唯この矜恤に循ひ重生の洗と聖靈に由て漸にする事とを以て我儕を救へり、  
聖靈の即ち神我儕をして其恩により義とせられ、  
嗣子たるを得て、  
窮なき生命を望み待しめん爲に、  
我儕の救主イエスキリストに由て豊に我儕の上に注がれたる所のもの也、  
此

八

ハ信ずべき話なり、  
我人等が此等の事を切に語り、  
神を信する者をして愼

九 提前一〇四、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

九

みて善功を務しめんことを欲す、  
此等の事の事ハ美まらんに益わり、  
人等も思ふ、  
辯論と系圖と争鬭と律法の紛争を去べし、  
此等の益なく亦虚妄なれば、  
也、  
異端を稱へ分を起す人ハ爾之れを一たび再び警めてばし、  
夫かくの如き人ハ邪僻にして自ら罪なるを知て、  
尙之れを犯すことを爾知べし、  
なり、  
オニアルヲナス或ハチキヲ我人等に遺ぎんと欲し、  
爾益きてニコポリスに來り我に就べし、  
我彼處にて冬を過さん、  
定めたり、  
十三、  
法律家なるゼナス及アポロを懇切に送り、  
彼等をして乏き事なからしめよ、  
又われらに屬る者をして善功を務め、  
人の所需用を資んとし、  
學て果を結ぶる事なからしめよ、  
我と借に在もの皆、  
人等の安を問ふに、  
請ふ信仰に在て我を愛する者の安を乞へ、  
願くは恩寵な、  
んちら衆人にあらんことをアメン

九 提前一〇四、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

九